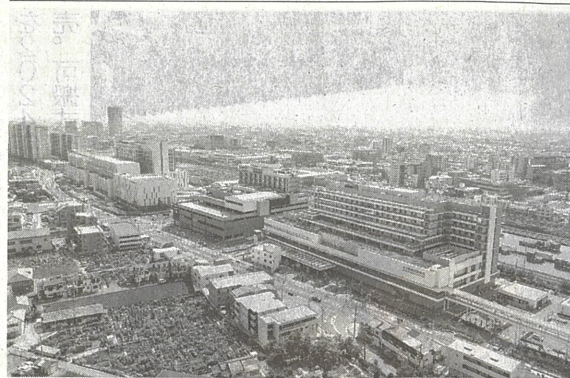


大阪府は2025年大阪・関西万博を契機に、健康・医療産業のビジネス交流機会を増やす。24年に大阪市北区で開業した未来医療の産業化拠点「中之島クロス」や大阪府吹田市・摂津市のオープンイノベーション研究開発拠点「健都（北大阪健康医療都市）」で4～10月の万博開催中に展示会などを開く。ライフサイエンス企業の海外展示会への参加を促進するなどディープテック関連スタートアップの事業化を支援する。

中之島ク
ロスでは、
万博に出展
する大阪府
市の大阪ヘルスケア
パビリオンと連携した
イベント「未来の医療
EXPO」を開く。こ
れらを機に支援機関の
集積によるスタートア
ップ育成機能を拡充
し、共創プロジェクト

創出やシーズ事業化、
チームビルディング、
海外展開を支援する。
健都では、ヘルスケ



のエコシス
テム構築に
向け社会実
装やビジネ
ス化を支援
する「健都
万博」を万
万博を契機
にヘルスケ
ア関連など
のビジネス
交流機会増
を図る健都
(北大阪健
康医療都
市)

生産現場改善にDX

旭光電機、ロボ×センサー提案

【神戸】旭光電機（神戸市兵庫区、和田貴志社長）は、自社の開発するセンサーと表示パネルなどの機器を組み合わせ、生産現場のデータを見える化するデジタル変革（D



Ⅹの提案を始めた。取り組みの第1弾として川崎重工業の協力を得て、神戸市中央区の日本各種センサーを川崎重工業のロボットと組み合わせる展示

マイクロソフトのAI
(人工知能) 開発拠点
「Microsoft
AI Co-Inno

vation Lab
Kobe (AIIラ
ボ)」で、11日に常設
展示を始めた。

旭光電機は各種センサーやコントローラー、制御装置の開発や生産を手がける。生産現場の多様な課題の解決にロボットと各種セ

ロボットシステムに組み込んで展示する。

このほか、神戸市や川重などで構成する「

AI Collaboration Kobe活用推進協議会」の賛助会員の

立場を生かし、今後は
A Iラボと連携するこ
とも計画する。センサ
ー処理のためのA I開
発なども視野に入れて
いる。

夜桜輝く春の福岡城



福岡市は舞鶴公園（同市中央区）で、福岡城「春の天守閣」ライトアップを4月上旬まで実施する。城を模したライトアップ設備（写真）を福岡城跡の天守台に組んだ。桜の名所でもある同公園で夜桜に彩りを添える。

設備の高さは14畳で、天台台をを含むと27畳になる。2024年に続く開催で、要望を受けて昼間も城に見える設計などとした。点灯時間は18〜22時。屋根や破風、窓を線状の照明で強調し、流れ

市、来月上旬までライトアップ

星の演出や5色の光で盛り上げる。しゃちほこを置くなど天守閣らしさを際立たせた。天守台に上がり、城を背にして市内の夜景も楽しめる。

期間は花見時期に合
わせて3月下旬に始ま
る「福岡城さくらまつ
り」の終了まで。観覧
無料だが、同まつり期
間中は天守台周辺が有
料ゾーンとなる。

福岡城天守閣は現存せず、通常天守台は展望台となっている。

(福岡)

大阪市、ゴミ収集縮小

各戸対応など民間委託

大阪府は2033年度までに家庭ゴミの収集点である環境事業者増でニーズが高まる。月までにゴミ収集の将来像をまとめる。

センターを従来比50%減の5カ所に集約し、減員を同31・4%減で保つ。

各戸収集は各家庭の
見込みの各戸収集などのサービスは民間委託
前に出されたゴミを1軒ずつ収集する。「持

環境事業センターを
ち出し負担が小さく、
高年齢者にも優しい」
(横浜英幸市長)。ま

の切迫など喫緊の課題として、災害発生時にも対応できる体制を確保すべく、適正な排出が少

なく、ゴミ減量につながる。政令指定都市の多くはステーション収集方式だが、管理などで市民の負担がある。より高水準のサービスを提供できる各戸収集を維持する。

大阪市は17年に家庭系ゴミ収集輸送事業改革プランを策定。環境事業センターを1カ所減の10カ所に、職員を24・6％減の1282人に削減した。さらなる効率化を図る。

税額を増やすことで恩
つてきた。私たち第1